



-ニュースレター版-
2018年9・10月号/No.23

主の御名を賛美します。

中秋の名月も終わり、私たちの教会でも徐々にクリスマス話題が出始めるシーズンになりました。季節の変わり目…ということもあり、体調を崩されている方もよくお見かけしますが、皆さんはいかがお過ごしですか？（私は今のところ元気です^^）

このニュースレターの更新頻度もかつてのペースを取り戻し始め（と言っても2ヶ月更新が定例になってきましたが笑）、与えられた恵みを分かち合えることを嬉しく思います。

さて、今回は私が最近ハマっていることを紹介したいと思います。それは…「月の撮影」です。



◀これは10月25日に私が撮った満月です。芸術的なクレーターから「うさぎが餅つきをしているように見える」という話は有名ですが、思わず何かに例えたいくなるような美しい月面です。



◀これは9月18日に撮った、これから満月に近づいていく過程の月です。欠けるところがないまんまるの月も綺麗ですが、満月に満ちていく過程の月もなかなか神秘的です。

夜空を見上げるたびに毎日違う姿を見せてくれる月ですが、実は自力で光を出しているのではなく、太陽の光を反射して輝いているように見えている…というから不思議です。

ピリピ2:16には「いのちのことばをしっかり握り、彼らの間で世の光として輝くためです。」というみことばがあります。私たちが世の光として輝くためには、神様のいのちのみことばが必要で、自分の力ではどんなに頑張っても輝くことができない存在であることを、月を撮影することを通して改めて教えられています。自分の力で光り輝く必要はなく、神様がいつも光となって照らしてくれることに感謝して…2018年後半戦も頑張ります！！

-9月の主なはたらき-

- 9/2 夏の証し会 ☆
 - 9/16 ハロハロパーティー ☆
 - 9/16-17 MEBIGセミナー ☆
 - 9/23 ユース礼拝メッセージ
- ☆印のみ報告します。

9月2日は、今夏の恵みを振り返る機会としてJキッズ（小学科）とユース合同での証し会を行いました。



◀幼稚科・小学科は毎年みどり野キリスト教会主催のぶっとびキャンプ（聖山高原）に送っています。証し会では小学生ボーイズ3人組と女の子1人がキャンプの証しをしてくれました。



◀様々な方法で夏の恵みを思い出せるように…とキャンプで持ち帰ってきてくれた「じゃんけんすごろく」というゲームもやりました。じゃんけんに勝つと1マス進め、負けると戻ります。勝ち続けるとゴールでお菓子をGET！！



◀今回、小学5年生は学校行事の関係でぶっとびキャンプに参加できず…初めて浜名湖の高学年キャンプに参加しました。「神の家族」が今回のテーマ。同世代の信仰の仲間がたくさん与えられました！



◀キャンプに参加しなかったメンバーやスタッフもオープンチャーチや今夏を振り返っての証しを。Sちゃんは、夏休み中バイトや実習に追われる中で、神様から語られたことを証ししてくれました。



◀それぞれがひとことずつ夏の恵みを分かち合い、神様に感謝した後はみんなでじゃがりこポテチパーティーをして交わりを楽しみました。さすが小学生、じゃがりこもポテチも減りが早い◎

この日は詩篇92:1-2「主に感謝することは、良いことです。朝に、あなたの恵みを、夜ごとに、あなたの真実を告げることは。」を読んで始めました。



“証し”と聞くとみんなの前で話すことが恥ずかしく思えたり、「何かいいことを言わなきゃ」と話す内容に困ってしまっ

たり…かつての私もこの時間があまり得意ではありませんでした。しかし何か立派なことを言う必要はなく、自分が受けた「神様ありがとう」という素直な思いを、どんなに小さなことでも、ひとことでも告白することが「証し」です。また口で告白することを通して、自分自身の心にも与えられた恵みをしっかり刻むことができる、大事な機会でもあります。

今回の証し会は小学生から大人まで、この場に集った全員がひとことずつ証しをすることができました。一人一人に神様が働いてくださり、恵みを与えてくださったことに感謝します。



ちなみに私は、夏期伝道チームが来てくれたことの恵みを分かち合いました。前号でも触れましたが、私たちの教会には20代の青年が私一人しかい

ないのが現状です。そんな中で「私がしっかりしないと、頑張らないと」と自分自身にプレッシャーをかけてしまっていた部分がありました。しかし、今回夏期伝道チームが来てくれたことで私も一緒に交わりに加えていただき、チラシ配りの後は「お疲れ様」と互いに労を労い、「今日のメッセージはどうだった？」と互いに与えられた恵みを分かち合うこともでき、10日間共に時間を共有することで、信仰の仲間励まされる…という体験をしました。



彼らは働きを終えてTCUに帰っていましたが「ああ、私はこういう交わりをこの教会で作っていききたいな」と具体的なビジョンが与えられました。こ

の思いがどういう形で実現していくのかわかりませんが、変に自分自身にプレッシャーをかけるのではなく、祈りつつ神様がなされることに期待して備えていきたいと思っています。

また、9/16には「ハロハロパーティー」を行いました！



◀巷では「いいねダンス」が流行中！ということで、今回はU.S.A.じゃんけんを取り入れてみました。アメリカに因んだハンバーガー、自由の女神、トランプ（大統領）の3つのポーズでお兄さんと被ったら負けです。



◀この日のテーマはハロハロのデコレーションに因んで「彩り」「盛る」にしました。ダイヤモンドや月…どんなに光り輝くものも光がないと見えないように、イエス様が私たちを照らす世の光であることをヨハネ8:12から学びました。



◀イベントの中では「いつかやってみたいね」と話していた二人羽織を。隣に座っている相手よりも早くハロハロを食べきれたペアの勝ちです。ユースはハンデとして大盛りのかき氷で挑みました🍧

幼児・小学生18人、ユース8人、大人10人の参加でした！

そして、9/16-17には今年もMEBIGセミナーに参加してきました！



◀MEBIGセミナーには、必ずMEBIGのプログラムを体験する時間があります。座学の知識だけでなく、実際に自分がプログラムを体験することで「おともだちの立場」に立つことができる貴重な機会です。

今回のテーマは「レギュラー（メンバー）の作り方」。新しく来たおともだちを繋げるためにはどうすればいいのか？ということをお話いただきました。私が「なるほど」と思ったのが、大きなイベントを単発でドーンとやるよりも、小さなイベントを細々とでも毎週続けていく方が新規のおともだちが繋がりがやすい…ということでした。「楽しかったね。」で終わらせないためには「来週は何があるのか？」失望を与えさせないことが大切で、イベントの先の計画をできる範囲の中でしっかり練っていくことも必要だ、ということをお話されました。

written by manyamo

そのセミナーを受けて(?)、毎月のイベントに来てくれているおともだちをクリスマスに繋がりたい！という思いから、今年はラッキーナンバー制度を企画しています。



◀今年のクリスマスイベント(12/16)は「ロングなものが当たる！ビンゴ」。1週来る度1枚ラッキーナンバーカードがもらえ、このカードに好きな数字を書いて当日持って来るといいことが…!?選んだ数字が自分のビンゴカードにあれば最初にその数字をあけることができます。(BINGOになる確率up↑)



◀またユースでは10/21に10月生まれ誕生会とクリスマスの決起集会も兼ねて、念願の「すたみな太郎」に行ってきました。年に数度ですが教会外での交わりも大事にしたいところです^^

自分の選んだ数字が当日もらうBINGOカードにあったら…すごく嬉しくなりますね。1人でも多くのおともだちと一緒に、イエスさまのご降誕を心からお祝いすることができたらいいな…と願っています！

-10月の主なはたらき-

- 10/7-8 教団聖会 ☆
- 10/14 ユース礼拝メッセージ
- 10/21 すたみな太郎(ユース) ☆
- 10/28 クレープパーティー ☆

10/7-8は名古屋で教団聖会が行われました。



◀年に一度の教団聖会は、東京・山口・名古屋にある8教会の兄弟姉妹たちが集う貴重な機会です。それぞれ主日の奉仕を終えてから私たちの教会に集結し、夕食を食べながら交わりタイム。



◀夕食の終わり際、突如配られた3色のカード。質問に対して自分の意思を色で表し、ひと目でその人が何を思っているかわかる…というもの。オレンジは大賛成、黄色は賛成、水色はうーん…という内訳。なかなか面白かったです。(笑)



◀今年のメインスピーカーは北米BICからトーマス師(昨年一昨年と毎年来名してくださっています)とスミス師をお招きし、1人が通訳の奉仕を担ってくれました。



◀トーマス師とスミス師の話を聞いて学ぶ…というよりも、小グループディスカッションを中心に聖会が進められました。「同じ話を聞いて、互いにどう思ったか？」耳を傾けるいい時間になりました。

私は今回の聖会で賛美リードの奉仕と、4月にBIC日本代表として行かせていただいたMWC(メノナイト世界会議@ケニア)の最終報告をさせていただきました。



感謝なことに今まで口頭や紙面を通して4回ほど報告の機会が与えられてきましたが、その準備をする度に忘れかけていた恵みを思い出し、また「現在(いま)」を生きる自分と照らし合わせることでケニアで過ごした10日間の学びがさらに深められ、他でもない私自身の証しとしてしっかりと心に刻まれていく…いい時間になりました。今回の報告でその作業もひと区切りとなり…ちょっと寂しい気もしますが、MWCで与えられたピリピ2:3「何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。」のみことばを握って、これからも歩んでいきたいと思っています。

そして、10/28は10月のイベントとして「クレープパーティー」を行いました。



◀MEBIG紙芝居「さるとワニ」を通して信じることの大切さと、1ペテロ1:3のみことばからイエス様が死から本当に復活されたこと、信じることによって私たちも新しくされることを学びました。

最近ではプログラムの構成を考えるだけでなく、ゲーム部分の司会をユースが担ってくれています。若いお兄さんたちがリードすると小学生たちも俄然やる気を出し、本気でゲームに取り組んでいる姿が印象的でした。(しっぽ取りと島から落ちるなをやりました)



written by manyamo